

議会だより

No.71

平成21年(2009)  
11月16日発行

ぎわい  
あそび

さわやかに 歴史と未来の出逢うまち



上郡のマスコットキャラクター  
円心くんとエイトちゃん

こんなことが決まりました

9月定例会

決算認定

P.2~3

付託審査・委員会報告 P.4~5

議員研究会・議員のボランティア活動 P.6

一般質問

P.6~9

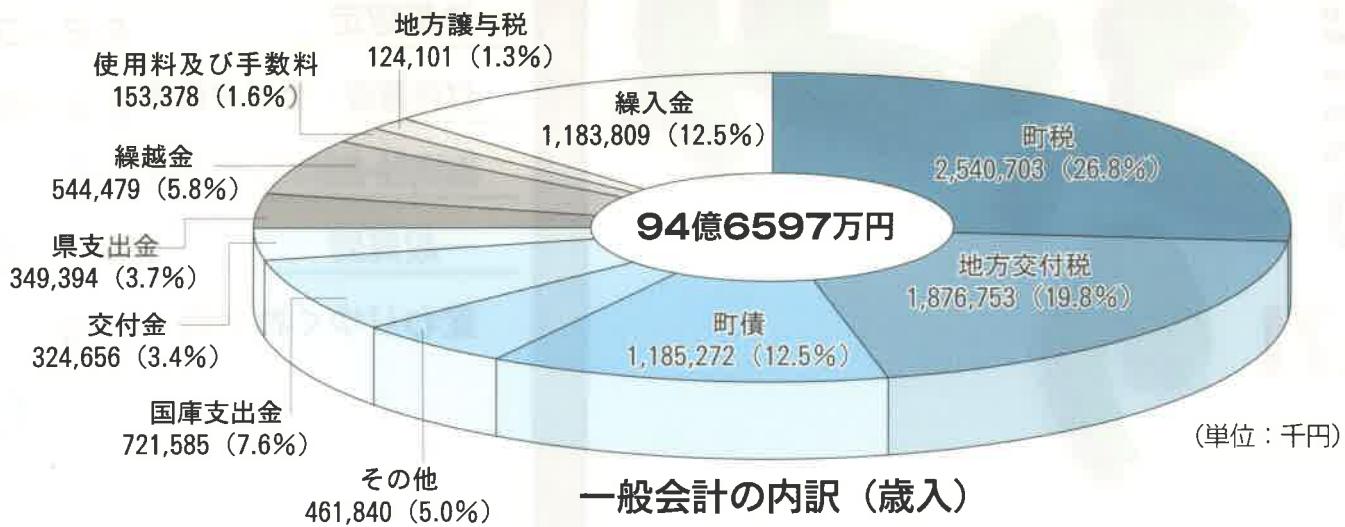
変わりゆくわが町

P.10



上郡中学校 50周年記念 運動会

本定例会は9月8日から16日まで開催され、同意1件、承認1件、報告1件、平成20年度一般会計決算認定、特別会計決算認定10件、工事請負契約及び変更契約3件、平成21年度一般会計、特別会計の補正予算等計28件が上程されました。各常任委員会による付託審査などを行い、慎重審議の結果すべて原案通り可決しました。7名の議員が町政への一般質問を行いました。



## 平成20年度決算

(单位: 元)

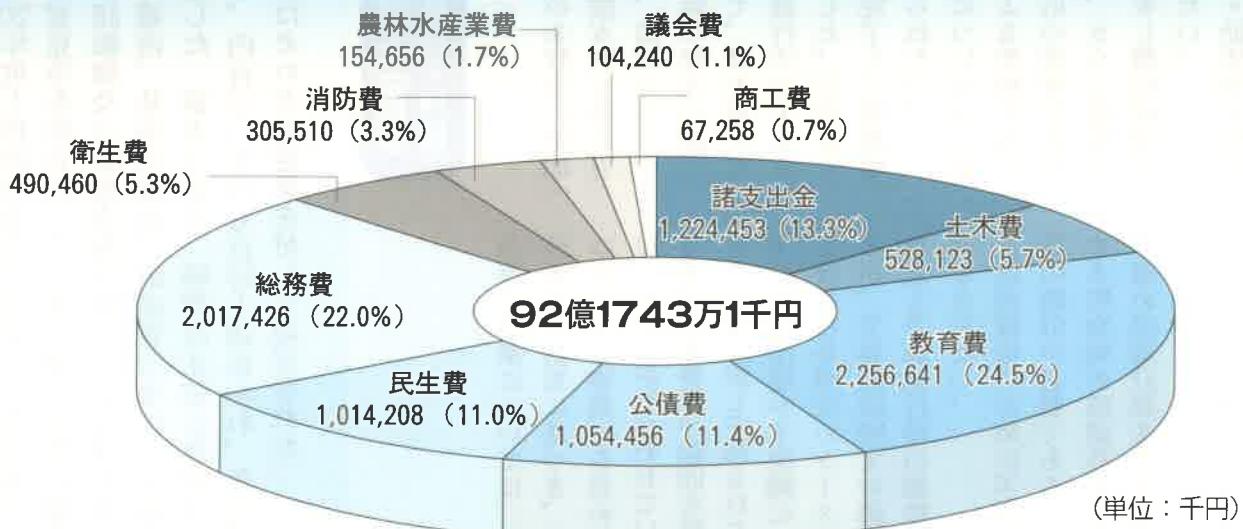
会計名	歳入	歳出
一般会計	9,465,969,670	9,217,430,522
特別会計(水道事業除く)	5,471,639,461	5,376,038,496
特別会計内訳	住宅改修建設資金貸付事業	5,155,892
	国民健康保険(事業勘定)	1,855,116,927
	国民健康保険(直診勘定)	60,089,311
	老人保健医療事業	241,342,391
	後期高齢者医療事業	201,649,057
	介護保険事業	1,322,754,256
	簡易水道事業	69,841,567
	農業集落排水事業	305,798,956
	公共下水道事業	1,381,138,192
	公営墓園事業	28,752,912
水道事業(収益的収入及び支出)		393,289,301
水道事業(資本的収入及び支出)		73,955,376
		128,229,541

\*水道事業（資本的収入及び支出）において、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填。

1. 町税等の未収金が増加している。当年度末での未収金総額は3億36万8千円である。財源確保、公平負担の観点からも徴収は不可欠で、一層の努力を期待する。
2. 本年度の不能欠損処分額は、町税が11116万3671円（231件）、国民健康保険税が681万2260円（27件）である。時効中断等を行い徴収に努められたい。
3. 委託料は予算を下回る事例がある。消耗品費、修繕費の不用額は経費削減の結果と考え評価するが、今後も引き続き努力されたい。
4. 補助金、助成金、交付金のうち、目的を達したものや行政効果の乏しいものは統合・廃止するなど、絶えず検証と見直しを図られたい。
5. 公営墓園の使用は造成墓所の60・7%（185区画）だが、使用者の資格を町内に限定せず町外の人も利用できるよう、条件緩和の検討など未使用区画の解消に努められたい。

監査委員の意見

# 平成20年度 決算認定



## 一般会計の内訳（歳出）

### 1. 健全化判断比率

単位：%

	平成20年度決算	平成19年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	—	20.00	40.00
実質公債費比率	17.3	17.4	25.0	35.0
将来負担比率	271.1	233.2	350.0	

※実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は、「—」と記載する。

### 2. 資金不足比率

単位：%

	平成20年度決算	平成19年度決算	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.0
特別会計公共下水道事業	—	—	20.0
特別会計農業集落排水事業	—	—	20.0
特別会計簡易水道事業	—	—	20.0

※資金不足が生じない場合は、「—」と記載する。

平成19年度から財政健全化に関する指標「健全化判断比率（4項目）と資金不足比率」を公示し、財政の状況を示すことが各自治体に義務付けられた。平成20年度は実質公債費比率と将来負担比率が財政の早期健全化を目指す状況である。

## 健全化判断比率及び資金不足比率の報告

# 伊賀モ審査報

・補助金・助成金・負担  
の指導による差押え等の  
努力で一応の成果が認め  
られるが、さらに徴収方  
法の工夫をし徴収成果を  
挙げられたい。

・町税等の未収金の増加  
に対する抜本的な徴収方  
策として、滞納について  
の個別台帳の様式の統一  
化に向けて、課を越えて  
の作業が進行中であるこ  
とを確認した。早急にこ  
の作業を完了し、財源確  
保に努められたい。  
・未収金については、県

い。  
い。  
い。  
い。  
い。

算の見直しが行なわれている。  
今後は対象事業の範囲を拡げ、  
評価等の結果に基づき、事業  
の廃止（2事業）を含めた予  
算の見直しが行なわれる。不  
納欠損にならない様努力され  
たい。

・棚卸資産の管理状況につい  
ては、一部の貯蔵品は帳簿と  
棚が整合していないため、そ  
の整理と簿外資産の管理につ  
いて、改善をされたい。  
・未接続世帯に対し接続率の  
向上や使用料の滞納対策に取  
り組まれたい。

地の処分が必要である。点在  
する町有地の確認作業を早急  
に進め売却計画を推進され  
た台風9号被害に係る一般会  
計補正予算について、災害復  
旧関係経費2100万円の増  
額を承認した。

平成20年度上郡町の各会計決算は、監査委員の報告と意見等を参考にして、歳入歳出決算の数値と関係諸帳簿及び証拠書類の照合による各項目の執行の適否、基金の運用、財産管理等につき慎重に審査した。審査の結果、經理は正確に処理されており、内容はいずれも良好と認められ、各会計の決算はそれぞれ意見を付して認定された。

総務文教常任委員会  
(9月11・14日)

民生建設常任委員会  
(9月11日)

〔意見〕

・徴収事務に関しては、個別訪問が出来ていない事案が見受けられたため、県の指導、償還に係る誓約書の作成並びに個別訪問の実施をされたい。

・国保税の徴収状況や滞納整

理状況、滞納処分状況の説明を受けながら慎重に審査を行

い、更に未収金を回収し、不

納欠損にならない様努力され

たい。

## 工事請負契約締結の件

### 上郡公民館等新築工事

契約方法	制限付き一般競争入札
契約金額	94,185,000円
契約の相手方	姫路市西延末269-6
立建設(株)	
代表取締役	野勢駒雄

### 旧中学校解体工事

(鋼材数量に変更が生じたため)
契約金額
変更前 49,350,000円
変更後 51,711,450円

契約の相手方	上郡町山野里2349
代表取締役	藤本例子

### 公共下水道事業 上郡町駅西ポンプ場建設工事委託

契約金額	変更前 1,100,000,000円
	変更後 832,850,000円
契約の相手方	東京都新宿区四谷3-3-1
	日本下水道事業団

教育委員会委員の三宅一郎  
氏が平成21年9月30日付で任  
期満了。同氏の再任を求める  
件が上程され、賛成多数で同  
意した。

住所 尾長谷960  
氏名 三宅一郎  
生年月日 昭和32年3月13日

## 同意案件

### 専決処分の承認

8月10日付で専決処分され  
た台風9号被害に係る一般会  
計補正予算について、災害復  
旧関係経費2100万円の増  
額を承認した。



▲ 上郡公民館（完成予想図）

# 委員会報告

## 総務文教常任委員会

8月26日開催

### ○梨ヶ原小学校、船坂幼稚園、 船坂小学校の閉校行事

閉校式は平成22年3月7日（土）、午前が梨ヶ原、午後が船坂の予定。

### ○上郡中学校50周年記念式典

11月8日（日）に行なうことと計画。

### ○台風9号の被害状況等

・浸水家屋被害は住家134戸、非住家64戸。道路、河川、農業施設、農地、処理場、管

路など140箇所、2億4,352万円。水道施設1箇所。

農作物被害は調査中。

・住民税、固定資産税、国民健康保険税の減免措置を行なわれる。床上浸水被害の51件が対象。

・187万円の見舞金、飲料水、タオルなどの救援物資の寄附があつた（8月25日現在）。

1日当たり33人  
鞍居診療所の利用状況は、1日当たり33人（月では69人）で昨年実績に近い数値になつてゐる。（7月末現在）

### ○上郡中継局の廃局

デジタル化に伴いNHKとサンTVの廃局が決定。

### ○人事院勧告の実施が決まる

勧告骨子は、平均年間給与で2・4%、期末勤勉手当（ボーナス）で0・35月分の引下げ。11月に臨時会を招集し条例改正を行なう。

## 民生建設常任委員会

8月11・19日開催

### ○台風9号被害状況の現地視察

〔意見〕

・家財等清掃のための水道代及び大型ゴミ、畳等の処分費の免除を。

・赤松水源地の冠水に対する対処方法の検討を。

町ぐるみ健診のがん検診を受けた女性で子宮頸がん43人、乳がん64人が対象となつてゐる。なお、国は受診率50%を目指している。

（一定年齢・子宮頸がんは20歳から40歳、乳がんは40歳から60歳までで、いづれも5年きざみの歳で受診）。

〔意見〕  
医師の評判がよいことを町民によく伝えるように。

### ○使用許可数は185区画

町靈苑使用許可状況は、1

85区画（全区画306）で使用率は60・7%、墓碑工事完了は93基。

### ○対象児童数は400人

子育て応援特別手当は、国

の経済危機対策として平成15年4月2日から18年4月1日の間に生まれた子供を対象に

1人当たり3万6000円を

その世帯主に支給。対象児童数は400人、支給総額は1

440万円。

### ○女性のがん検診を推進

一定年齢に達した女性を対象に、子宮頸がん、乳がんの検診料の自己負担分を免除し、女性特有のがん対策を推進する国の事業です。

赤相みのり上郡作業所は、本年5月に法人名称を「特定非営利法人ほっと・みのり」と決定した。平成22年4月1日に法人移行の予定。

○見舞金41世帯に支給  
町は床上浸水41世帯（内15世帯は半壊認定）に見舞金を支給した。

床上浸水世帯3万円、半壊認定世帯10万円、総額は228万円。

◆ボランティアに参加（議員）  
8/17・18 岩木処分場



## 平成21年度予算の補正

（単位：千円）

会計名	補正前	補正額	補正後	主な補正理由
一般会計	7,698,105	175,477	7,873,582	台風9号に伴う災害復旧経費の増加による増
国民健康保険事業会計（事業勘定）	1,827,184	43,431	1,870,615	国県支出金返還金の増加による増
国民健康保険事業会計（直診勘定）	60,670	848	61,518	需用費施設修繕料の増加による増
後期高齢者医療事業会計	205,973	635	206,608	保険料等負担金の増加による増
介護保険事業会計	1,263,842	10,996	1,274,838	前年度繰越金確定に伴う補正増等による増
水道事業会計	1,180,068	87	1,180,155	人事異動に伴う職員給与費の増額による増
簡易水道事業会計	187,749	5,040	192,789	大杉野簡易水道統合施設整備事業に係る工事請負費の増加による増
農業集落排水事業会計	327,207	22,334	349,541	台風9号災害に係る修繕費の増加による増
公共下水道事業会計	778,781	△16,318	762,463	整備事業費の見直しによる減

ここが  
知りたい！

# 一般質問



藤本ゆうき議員

問 働く親にとって、病気などで集団保育が困難な子供を預けられる施設があればどれほど心強いでしょうか。子育てと就労の両立を支援する病児保育事業への取り組みは。

町長 現在、町立の診療所などで集団保育が困難な子供を預けられる施設があればどれほど心強いでしょうか。子育てと就労の両立を支援する病児保育事業への取り組みは。

問 働く親にとって、病気などで集団保育が困難な子供を預けられる施設があればどれほど心強いでしょうか。子育てと就労の両立を支援する病児保育事業への取り組みは。

町長 ①自助・公助・共助の組み合わせをきちんとすることが大切である。今回の反省の上に立って避難場所の見直しがある。将来的な治山、砂防を含めた課題を考えていく。

問 このたびの衆議院選挙の結果が地方行政に及ぼす影響をどうみているのか。

町長 新年度予算編成時に少しお手伝いしてもらいました。行政サービスが混雑、停滞しないよう注意し対応する。

※行政が運営し、育児・介護の援助者と被援助者が会員になり、子育て中の人々や働く人の家庭を支える事業。

問 同趣旨の事業実施を検討している。介護を地域で支える「ファミリーサポート事業」の実施を具体的に検討している。

町長 ①マスク、消毒液等の備蓄とあわせ感染予防の啓発に努めます。③中学生は毎年受講。小学校は学校によりばらつきがあるので全校実施していく。

問 政権交代について



## 病児保育について

### 同趣旨の事業実施を検討

## 防災体制について

### 同趣旨の支援策として、育児・介護を地域で支える「ファミリーサポート事業」の実施を具体的に検討している。

## 政権交代について

### このたびの衆議院選挙の結果が地方行政に及ぼす影響をどうみているのか。

### このたびの衆議院選挙の結果が地方行政に及ぼす影響をどうみているのか。

### このたびの衆議院選挙の結果が地方行政に及ぼす影響をどうみているのか。

今期定例会では、9月8日から16日までの9日間、7人の議員が質問に登壇しました。主な質問の内容、町長等の答弁の要旨は次のとおりです。

1番	藤本ゆうき 議員 病児保育について	P 6
2番	工藤 崇 議員 赤松は上郡町ではないのか	P 7
3番	阿部 昭 議員 入札残金の使途を明らかに	P 7
4番	小寺政広 議員 「防災課」の設置を	P 8
5番	井口勝智 議員 給食センターについて	P 8
6番	橋本正行 議員 被災状況と直後の対応は	P 9
7番	大政正明 議員 上郡町の水防計画と実際の対応	P 9

## 議員研究会

熊取町議会議員を交えた4人の演者が議会基本条例制定の経緯を交えて討論を行った。

兵庫県町議会議長会の創立60周年記念の研究会「分権時代の地方議会を考えるつどい」が、8月24日に福崎町エルデホールで開催された。

駒林良則氏（立命館大）が基調講演「地方議会改革の動向と方向性」で、議会基本条例の意義と課題及び条例制定後の議会のあり方につき説明した。引き続き行われたパネル討論で、伊賀市議会議員、

後藤義典（立命館大）が「議会の運営と議事進行」について説明した。引き続き行われたパネル討論で、伊賀市議会議員、



▲ 議員研修

## 議員のボランティア活動

8月9日に台風9号に伴う集中豪雨に見舞われ、上郡町と佐用町では大きな被害が発生しました。議長から災害支援ためのボランティア活動の呼び掛けがあり、8月17日と18日に岩木の環境センターへ、数の議員が行きました。この他に町内被災地や佐用町へ独自の支援活動をするために行つた議員もありました。

## 一般質問



阿部 昭議員

の委託補償事業で入札を行い  
多大な予算が残ったとの発表  
があり喜んでおりますが、こ  
の様な想定外の収益の使用先  
は公表すべきと思いますが見

**町長** 上郡中学校の工事の入札で予算が残り助かっている。20年度末ですが差額は1億4600万円となり、これは財政調整基金へ積み立てました。最終的に他の事業における余剰金と合わせて事業内容等も報告したいと思っている。

## 入札残金の使途を明らかに

財政調整基金の積立て等へ

**町長**　上郡中学校の解を。

台風被害の痛みを町全体で感じ助け合いの心を

**問** 台風9号の被害は赤松地区だけだったにもかかわらず他の地域からの助け合いの姿が見えなかつた。一部の地域の苦しみを町全体に知らしめて、ボランティアの体制を作るべきではなかつたのか。

**町長** 町内他地域の方への報告の遅れとボランティアの少なかつたことは反省している。福祉協議会や消防団に頼つて



▶ 麻薬撲滅キャンペーン

覚せい剤事件を小中学  
生に

いたところがありました。今  
回のことを教訓にきめ細かい  
支援の方法を考えたい。

**赤松は上郡町ではないのか**

災害の報告が遅れた

6月議会でも強く主張し、  
「やります」と町長の答弁があつた。

問 備前市が中心都市では同



### ▲ 河野原橋の歩道橋破損

**教育するチャンスと思うが、**  
**町長** 本当に善惡の強い判断、  
拒绝していく強い意志、撲滅  
する側に立てる人の育成、教  
育を進める。

## 「防災課」の設置を

検討していく

行政体制の見直しが必要

問 防災計画を実施するにも、住民の生命と安全を災害から守るにも、現行の行政体制の見直しが必要と考えます。



小寺政広 議員

防災を担当する部門が明確ではなくバラバラになつてゐる点、職員が次から次へと代わっていく点、1年や2年で職員が代わっていくことは問題であり防災対策の遅れとなつて表れています。

地域防災という重要課題を統一的に一元的に取り組む部署がぜひとも必要であり「防災課」の設置を提案します。

**町長** 組織について独立部局を設けるかどうか、責任を持つやれる部署が必要だということを含めて検討していきた  
い。

問 一日も早くという思いで

す。貴重な経験や訓練の成果がバラバラ。「上郡町地域防災計画」を実行していく部署がどこかわからない。災害があつたら対応できない状況ではないかと今回感じた。

町の地形や危険度はどうかの現状把握も立派な仕事です。

考え方を早急に示していきます。

問 新型インフルエンザの防災対策は検討されているのか。

**町長** 基礎疾患がある方、高齢者、乳幼児、妊婦については、重篤化する可能性があることから、町としても注意を払っております。マスクの備蓄、消毒液の配布ということに対応しております。予防方

法はケーブルテレビの文字放送部分にも掲載し、広くPR広報をしていきます。



▶ 町道流失（河野原地内）

問 産地確立交付金（転作奨励金）というのは、簡単にごまかされてしまう制度なのか。

**産業振興課長** 水稲作付計畫書を提出頂き現地確認等も行っており、不正防止のチェック体制も機能しています。



▶ デマンドバス（和氣町）

訓練と知識を重ねた人、安全や地形を熟知する職員を配置して常時活動できる部署が、

災害情報を統一的に住民に伝える部署が絶対に必要です。

**町長** 思いはわかりますので検討させていただきたい。

# 一般質問

## 被災状況と直後の対応は

### 情報収集と避難、応急復旧に対応



大政正明 議員



橋本正行 議員

### 職員の対応は

#### 3号水防指令で職員全員

を午後9時に召集し、その後

派遣したと言われるが、何故

最初から地元に張り付かせて

対応させなかつたのか。

町長 人的被害はゼロです。被害建物は、住宅の半壊17棟、床上浸水41棟、床下浸水76棟、計136棟です。非住宅は、

床上10棟、床下54棟、計64棟です。また、土木、農業、水道施設等の被害は、総額2億4352万円あります。町の対応は、8月9日の午後4時から水防予備配備体制をとり、午後9時20分に対策本部を設置し、情報収集と住民の方の避難、そして応急復旧などに対応しました。

町長 本部に全員を集めたのではなく、地区の公民館等へ2名ずつ派遣し、合わせて消防団の方々も2名以上張り付いていただき、情報連絡、あるいは場合によっては指令命令して行くことがあるので、



人員配置をしました。

#### 水害後の職員の派遣等とボランティアの要請はどのようにしたのか。

町長 8月10日以降、各地区の被害状況の調査を各自治会の会長さんにお願いし、そして被災されている方の状況も聞き、行政としては、職員に本来の業務と災害復旧の取り組みをやる様に対応して頂き、個人の家の片付け等の手伝いは、ボランティアがたくさん入って頂きました。

## 上郡町の水防計画と実際の対応

### 町当局の対応は遅かった

#### 8月9日の町当局の対応

問 8月9日の水害に際して町当局の行なった水防活動は。  
町長 午後7時20分に水防指令2号を発令し係長以上の職

員を召集配備、9時15分に水防指令3号発令し全職員召集、9時25分に避難勧告を出した。これらの処置は町長の判断か。

町長 その通り。  
問 上郡の水位観測所の水位値では国交省が市町村長に求めている避難判断基準を9時以前に越している。避難勧告を出す際にこの基準は無視し

たのか。

企画総務課長 未だ検討中である。

問 町の水防計画では、基幹避難所開設の指示があれば職員が移動するとある。当日職

員はきちんと移動できたのか。  
町長 赤松地区だけは行かなかつた。

問 指令等は早め早めに出すべきでは。

町長 これからはそのようにすることを約束する。

問 今後のより良い対応をもとめて

町長 河川水位監視、道路冠水監視のために監視カメラを



▲ 水位観測所

12箇所設置している。  
町長 そのようにしたい。  
問 監視カメラでも水位予測に使えると思うが。

町長 そのようにならない。  
問 改善に取り組むために議員、職員とでワーキンググループをつくっては。

町長 検討する。



▲ H19.10.22 役場屋上より撮影

## 変わりゆくわが町



▲ H19.10.22 役場屋上より撮影



▲ H21.10.9 役場屋上より撮影



▲ H21.10.9 役場屋上より撮影

### 議会ホームページから 会議録がご覧になれます。

町のホームページからアクセスできます。  
(<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>)

**傍聴へどうぞ!!**

車イスもあります  
次回は**12月8日**開会予定

被害にあわれた方々に心からのお見舞い申し上げます。

今後は災害にあわない町づくり、河川の改修に取り組んでまいります。

現在は温暖化が進み、地球に変動が起きています。一気に300ミリ余りの、大雨が降るようなことが度々起ります。それに、対応する為に、防災の見直しを取り組んでいるところでありますので、ご理解と、ご協力をお願い申し上げます。

今年台風9号による豪雨で、赤松地区は床上浸水などによります大災害が発生しました。災害見舞金は床上浸水世帯3万円、半壊認定は一世帯に10万円、総額で228万円でした。

上郡町は床上浸水41世帯内15世帯は半壊認定になり見舞い金を支給しました。

編集後記